

見て学ぼう！体験して学ぼう！

夏の星空を見てみよう

大型望遠鏡で 夏の星を見てみると…

夏は明るい星が多く、天の川が最もよく見えます。

七夕の織姫（こと座のベガ）、彦星（わし座のアルタイル）、はくちょう座のデネブを結んだ「夏の大三角」は夏の星空の代表です。

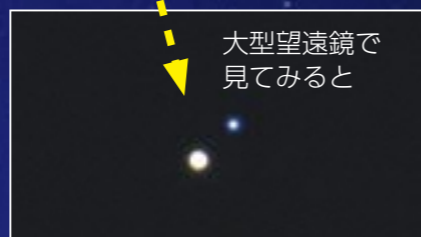
この他にもたくさんの光を集められる大型望遠鏡を用いると、何万光年も離れたさまざまな星の光を見ることができます。



M13球状星団（ヘルクレス座）



M57惑星状星雲（リング星雲）



アルビレオ（はくちょう座）

大型望遠鏡で
見てみると

おうちでも星座を見つけることができます



クイズに答えてゲット！

自宅に双眼鏡がある人は、夜空に向けてみましょう。特に天の川を双眼鏡で眺めると小さな星の集まりであることを実感できます。

最近では天の川の中心にあるブラックホールが電波望遠鏡を用いて観測されています。



指導員の秋山 誠さん

いつどんな星空が見えるか「星座早見盤」で確認できます。星のふるさと館ではクイズラリーに解答すると、紙製の星座早見盤をプレゼントしています。

見つけやすい星の並びを手掛かりに星座を見つけてみましょう。この季節は北斗七星や夏の大三角が一番の手掛かりですよ。



指導員の山崎 尚宏さん

ホームページでも
星座を確認できます



星のふるさと館
ホームページ



国立天文台
ホームページ

来場者の皆さんに聞いてみました



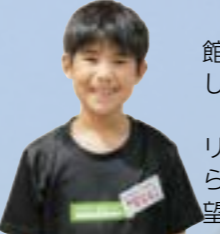
あやめ
志田 彩愛さん

長岡市から家族と来ました。北斗七星や望遠鏡で見た「スピカ」がキラキラ光っていてとてもきれいでした。



岡島 愛さん、佑介さん

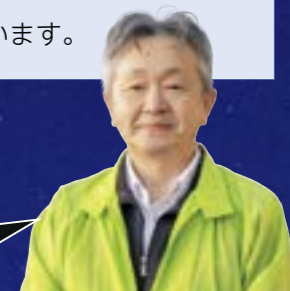
指導員さんが見たい星に大型望遠鏡を合わせてくれました。親切な解説を聞きながら星を見られるのは、他の施設にはない魅力だと思います。



マツモト 龍さん

清里地区の公民館講座に参加しました。最初にプラネタリウムで教えてもらった星を屋上や望遠鏡で見つけることができました。

8月12日の夜を中心にペルセウス座流星群が観測できます。月が明るく、流星を見る条件はよくありませんが、それでも1時間に60個以上の流星が飛ぶことが予想されます。深夜から明け方にかけて夜空を見上げてみましょう。



館長の松野 和美さん



くしりんも待ってるよ！
ぜひ来てね

スターフェスティバル2022 8/13(土)～15(月)

☆星空プラス

- ・13日(土) 天文講演会
講師＝元JAXA 清水幸夫さん
- ・14日(日) ヴァイオリンコンサート
演奏者＝牧田由起さん
- ・15日(月) 絵本シアター
読み聞かせサークル ワンダーランド
開催時間…いずれも午後6時～7時
人数…1日当たり30人限定（要予約）

☆自分だけの望遠鏡を作ろう！

- 開催日時…3日間とも実施
午後4時～6時
- 人数…1日当たり8人限定（要予約）
- 費用（製作費）…3,500円

☆夏の星空を見る集い

- 星のふるさと館屋上からの星空観望など
- 開催時間…午後7時～10時

☆コスミックカレッジ

- 空力翼艇を作って飛ばそう
- 開催日時…13日(土)午後1時～3時
- 対象…小学4～6年生 16人限定（要予約）
- 協力…JAXA宇宙教育センター

▶申し込み・問合せ…7月13日(土)以降に上越清里星のふるさと館（☎025-528-7227）へ
受付時間＝午前10時～午後5時

▶入館料＝大人460円、小・中学生310円／入館＋プラネタリウム＝大人620円、小・中学生410円

他にもいろんな展示や体験コーナーがあるよ！
イベント期間以外にはプラネタリウムの貸切もできるんだ！
ホームページを見るか、電話で聞いてね

